

第 5 号

連絡会だより

守ろうふるさとの美しい川
緑の山々を

浅瀬石川ダム流域水道水源保全連絡会

発行

平成 21 年 10 月 28 日
浅瀬石川ダム流域水道
水源保全連絡会事務局
(津軽広域水道企業団)

○平成 21 年度水源地パトロール 平成 21 年 9 月 2 日(水)

9 月 2 日(水)、会長始め多くの会員参加の下、平成 21 年度水源地パトロールを行いました。

会長より「根気強くパトロールを続け、PR しながら、注意を促していかなければならない。」と挨拶がありました。

ダム周辺では、家電製品やタイヤなどダム管理所で回収してきたものや、まだ現場に放置され今後対処予定の場所について、また、小国地区については、8 月中に平川市ですでに撤去を行ってはおりましたが、その後の様子について確認しました。

パトロール後の、意見交換では、「ロープを張った場所や、草が生い茂って入りにくいところなど、捨てにくいところが、捨てられていない。対処の参考になるのでは」などの意見が出されました。

委員長からは、「地道にやって、みんながやっていることを示すのが大事。」とのまとめの言葉がありました。

最後に会長より、「来年は何もなかったということを期待したい」との言葉があり、今年度のパトロールを終えました。



平川市小国地区パトロール

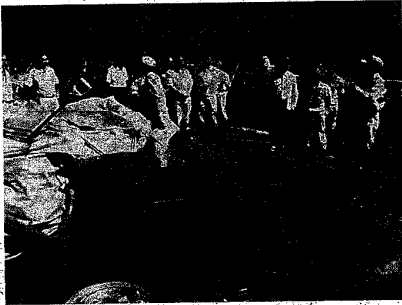


平川市小国地区撤去前状況



ダム周辺不法投棄状況

新聞報道から



不法投棄現場をパトロールする参加者

浅瀬石川ダム流域水源地 川市の中にある不法投棄現場を訪れ、現状の把握に努めながら今日は、水源地パトロールを行い、黒石市や平に役立てた。

浅瀬石川ダム 水源地パトロール

根気強く注意促して

連絡会は水道水源地保全に関する関係機関の連携調整を図ることを目的に平成8年に発足した。浅瀬石川ダム管理所、津軽森林管理署、中津軽民局地域連携部、環境管理事務所、黒石警察署、浅瀬石川土地改良区、黒石市、平川市などで構成し、水源地の監視観測、水源保全に関する調査、PR活動、水源地のパトロールなど活動を行っている。

この日は鳴海市長、平石進浅瀬石川ダム管理所長ら24人が参加し、津軽広域水道企業団で行われた開会式では、鳴海市長が「少しでも日を追って不法投棄を減らす人がいるようでは困る」と述べた。



不法投棄現場から回収されたタイヤなどを確認する参加者

広域水道企業団、黒石、平川両市の担当者ら24人が参加。一行は、高瀬川を沿って現場の様子を確認した。現場で回収されたタイヤや、プラスチック容器、空き缶などが散らばっていた。参加者は、不法投棄を減らすよう呼びかけ、水源地を守るために、今後もパトロールを継続する必要があることを述べた。

同日、関係機関と連携を図るため、関係機関の代表者が参加し、関係機関の連携調整を図ることを目的に平成8年に発足した。浅瀬石川ダム管理所、津軽森林管理署、中津軽民局地域連携部、環境管理事務所、黒石警察署、浅瀬石川土地改良区、黒石市、平川市などで構成し、水源地の監視観測、水源保全に関する調査、PR活動、水源地のパトロールなど活動を行っている。

翌日には、新聞にも報道されました。多くの方の目に留まることで、抑制効果があればと期待しております。

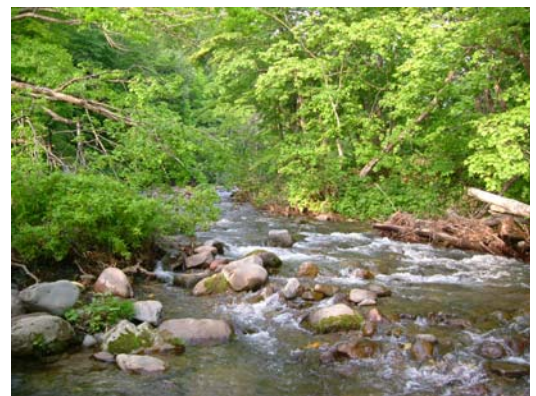
○クリーン作戦 平成 21 年 10 月 6 日(火)

黒石市及び黒石市環境衛生推進協議会主催の国道394号のクリーン作戦に参加しました。当日は、お忙しい中、多くの方にご参加いただきありがとうございます。PRの一環となればと思います。



水源地紹介 青荷川上流

浅瀬石川ダムへ直接流れ込む河川のひとつ。年間を通じて、良好な水質が保たれています。青荷川沿いの渓流は、落差のある大滝や七段滝など男性的な荒々しい渓流美が楽しめます。ランプの宿として親しまれる青荷温泉があることでも知られています。



青荷川上流

事務局から

連絡会の活動、連絡会だよりの内容などご意見がありましたらおよせください。

事務局	tel	0172-52-6033
津軽広域水道企業団津軽事業部	fax	0172-53-2983
浄水課 浄水・水質チーム	Mail	tusui-tugaru@net.pref.aomori.jp